

充実する支援体制 ～行員が農業専門知識を習得～

農業経営アドバイザー



日本政策金融公庫農林水産事業が認定する農業経営アドバイザーの資格者が**全国最多の51名(内上級3名)**となりました。農業がわかる職員を営業店や本部に配置して農業生産者様の経営アドバイスをを行います。

→ 農業特有の会計、財務、労務、マーケティングなど経営全般についてアドバイス

J-GAP (農業生産工程管理) 指導員

日本GAP協会認定のJ-GAP指導員資格取得者が**4名おり**食の安全や環境保全に取り組む農場を支援します。

→ 農薬や肥料の適正使用・管理などについてアドバイス

アグリビジネスへの支援フレーム

～六次産業化へのサポートと将来への種まき～



全国最多(51名)の農業経営アドバイザー陣

1次産業
生産

+

2次産業
加工

+

3次産業
流通販売

6次産業 生産・加工・流通販売を一体化



道銀農業経営塾 ～法人経営者に専門家が極意伝授～



受講生募集のご案内

農業生産法人の経営者および後継者の皆様に求められる高度なスキルを習得していただきます。

経営の基本を体得し、時代を生き抜く先見性を磨き、自信を持って力強く企業を牽引していくリーダーを育成します。

- <第1期>H23年度 14名受講
- <第2期>H24年度 12名受講
- <異業種参入編>H24年度 11名受講
- <第3期>H25年度 11名受講
- <第4期>H26年度 12名受講

卒業生は、のべ60名！

<H27年度カリキュラム>

**平成28年1月～3月の
3カ月間で開催**



	日	時	テーマ
第1回	1月14日	木	13:00 入塾式
			13:30 受講生自己紹介
			15:00 経営者の心構え
			18:00 情報交換会（懇親会）
	1月15日	金	9:00 経営理念・経営戦略
			13:00 所得向上と6次産業化
		14:15 成功する農業経営の考え方 15:40 グループディスカッション	
第2回	2月16日	火	13:00 農業会計の構成 14:45 農業財務のポイント
	2月17日	水	9:00 トヨタ式カイゼン
			10:30 農業経営の改革 13:30 人事労務管理
	第3回	3月3日	木
14:10 販売			
16:20 販売戦略の実践			
18:00 情報交換会（OB・現役生懇親会）			
3月4日		金	9:00 農業の将来と塾生への期待 11:40 修了式



道銀アグリビジネスファンド ~6次化を財政的に支援~

6次産業化事業体

農林漁業者
(1次産業者)

- ・高品質生産
 - ・大規模供給能力
 - ・トレーサビリティ対応力
 - ・生産者グループ形成力
- etc

生産物の活用

農林漁業者
(1次産業者)

パートナー企業
(2次・3次産業者)

道銀アグリビジネスファンド
(ABF)

パートナー企業
(2次・3次産業者)

- ・製造ノウハウ
 - ・販売ネットワーク
 - ・マーケティング力
 - ・物流ノウハウ
 - ・IT技術
- etc

ノウハウの活用



北海道銀行

成長資本、経営支援の一体提供

※議決権割合に関する要件
農林漁業者 > パートナー企業

本ファンドの投資対象は、以下の要件全てを満たす必要があります。

- ① 農林漁業者と2次・3次産業の事業者(パートナー企業)が6次産業化事業に取り組み、共同で出資された事業者であること
- ② 農林漁業者の主体性が確保されている(農林漁業者の議決権がパートナー企業出資分を超えている)事業者であること
- ③ 「6次産業化・地産地消費」の計画認定の取得をしていること

※出資を受けるにあたっては、「道銀アグリビジネスファンド」の出資審査があります。